

2020年度事業計画

2020年3月

東葉高速鉄道株式会社

2020年度 東葉高速鉄道事業計画

鉄道事業者としての最大の使命は輸送の安全確保であり、安全管理体制の更なる強化のもと安全対策を確実に実施していくことが求められています。またお客様の様々なニーズに対応した良質な輸送サービスの提供も重要な課題となっています。経営面においては依然として多額の有利子負債を抱えており、経営自立のための不断の努力が強く求められている状況にあります。

さらに、最近の厳しさを増す自然災害の脅威に加え、東京2020オリンピック・パラリンピックの開催に伴う不測の事態への対応や、開業後25年を迎える設備の更新などの課題への対応が必要とされています。

これらに加え、少子高齢・人口減少社会を見据えた定期外旅客や関連事業収入の確保への取組が急務です。

このような情勢下において2020年度事業計画では、これまでの経営改善計画に掲げた「輸送の安全確保」と「財務体質の強化」を図ることにより、早期の自立経営の確立を目指すとの基本方針を踏襲し、引き続き経営改善に努めることとし、安全対策については巨大地震・台風・豪雨等への対策、設備更新にあたっては省力化や安全性の向上に資するICT（情報通信技術）化の推進に重点を置き、計画的に事業を推進します。また、駅や車両についてお客様ニーズを踏まえ良質なサービスを提供するとともに、新たな需要喚起を進め定期外旅客や関連事業収入の拡大に努めます。

これら事業の実施にあたっては、創意工夫を凝らし経費縮減を図ってまいります。

また、海老川上流地区新駅については関係先と協議及び手続を進めてまいります。

新たな経営改善計画については、これまでの経営改善計画及び2020年度事業計画を踏まえ策定することとしています。

次に、これまでの経営改善計画で位置付けられた7つの基本施策ごとに、2020年度の主な事業を記載します。

1. 輸送の安全確保

鉄道事業者として最大の使命である輸送の安全を確保し、開業以来の運転無事故記録を今後も継続すべく、引き続き施設の適切な保守管理や安全管理体制の更なる強化等により、お客様が安心して利用できる鉄道を目指します。

【自然災害への対応】

- (1) 高架橋耐震補強
- (2) 村上駅外壁上屋漏水修繕

【設備のICT化】

- (3) 飯山満CS-A TC化更新工事
- (4) 東葉勝田台CS-A TC化更新工事
- (5) 東海神CS-A TC機器製作
- (6) 通信用（光・メタル）ケーブルの追加敷設
- (7) 列車無線更新工事

【危機管理体制の強化】

- (8) 危機管理対策や安全輸送の確保につながる社員教育・訓練の実施
- (9) 異常時総合訓練の実施など全社的な取り組みによる安全管理体制の強化

2. サービスの向上

多様化するお客様のニーズを的確に捉え、お客様の視点に立った質の高い輸送サービスの提供に努めると共に、快適な駅及び車内環境の整備を推進します。

- (1) 八千代緑が丘駅店舗共用部のリニューアル
- (2) 船橋日大前駅西口への誘導チャイムの整備
- (3) 西船橋駅旅客案内装置更新
- (4) 飯山満駅ほか3駅の鳥害対策の実施
- (5) 「お客様の声」を反映したサービス向上対策の実施
- (6) 駅及び車両におけるデジタル環境整備に関する検討

3. 財務体質の改善

業務委託内容の精査等により経費を節減するとともに、長期債務の圧縮及び金利変動リスクの低減を図り、早期に健全経営が確立できるよう努めます。

- (1) 工事発注時の価格交渉や工程管理の強化による経費増の抑制
- (2) 日常業務の委託先や契約内容、実施周期の見直し等による経費の節減
- (3) 繰上償還の実施による債務の圧縮
- (4) 超長期債の導入による金利変動リスクの低減

4. 運輸収入の確保

企画乗車券の積極的なPRや新たな需要喚起等により、運輸収入の拡大に努めます。

- (1) 企画乗車券のPRや新たな導入による鉄道利用の促進
- (2) 情報誌「プチトリ」の発行による当社及び駅周辺情報の発信（年4回）
- (3) 沿線イベント等を通じた東葉高速線のPR
- (4) 新たな需要喚起のための企画検討

5. 関連事業の推進

所有する未利用地や施設を有効に活用し、関連事業による増収に努めます。

- (1) 高架下及びトンネル上への駐車場誘致等による貸付料収入の確保
- (2) 駅構内や車内への広告ポスター等の掲出による広告料収入の確保
- (3) 関連事業の増収に向けた新たな事業展開の検討

6. 地域との共生

当社に親しみを持っていただくための各種イベントの開催や、地域に根差した企業としての社会的な役割を踏まえ、地域への貢献・地域との共生に努めます。

- (1) 沿線地域が持つ魅力や当社施設を活かしたイベント「東葉健康ウォーク」「東葉サマーコンサート」「東葉家族車両基地まつり」「飯山満駅ふれあいフェスタ」の開催
- (2) 駅公設掲示板や行先表示器等を活用した地域活動への積極的な支援
- (3) 船橋アリーナをホームアリーナとするプロバスケットボールチーム「千葉ジェッツふなばし」への支援

7. 人材育成

社員教育を積極的に推進し、会社を担う人材の育成や技能の習得を図ります。

- (1) 職場内研修の充実及び職場外研修への参加の促進
- (2) お客様へのさらなる接遇及び安全性の向上を目指した社員教育・訓練の実施

損益収支予算

(単位：百万円)

区 分		予算額
経 常 損 益	営業収益	17,028
	旅客運輸収入	16,511
	運輸雑収	517
	営業費用	10,494
	営業費	6,300
	減価償却費	4,194
	営業利益	6,534
	営業外損益	△ 1,684
経常利益		4,850
特別損益		△ 23
法人税等		1,509
法人税等調整額		△ 38
当期純利益		3,356

※記載金額は各項目別に四捨五入して表示

設備投資予算

(単位：百万円)

区 分	予算額	備 考
安全対策	1,868	列車無線更新 他
サービス向上対策	314	PASMO関連改修 他
その他	162	
合 計	2,344	